

高校日本史プリント (過去問類似)

中世 No.2

名前

得点

/11

問1 鎌倉時代、紀伊国の荘園において、現地の武士による過酷な支配や暴力行為に対し、農民たちが領主である高野山にその非道を訴え出た、仮名交じり文で書かれた代表的な文書を何というか。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 美濃国西部荘百姓申状 2. 若狭国太良荘百姓申状 3. 紀伊国阿氏河荘民訴状 4. 播磨国矢野荘百姓申状

問2 室町時代に、京都などの都市において、酒屋とともに高利貸を営んで富を蓄え、幕府の重要な財源として課税対象となった、質物を保管する強固な倉庫を備えた金融業者を何というか。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 借上 2. 問屋 3. 酒屋 4. 土倉

問3 源実朝の暗殺後、朝廷との対立が激化する中で、1221年に後鳥羽上皇から追討の院宣を下された、鎌倉幕府の第2代執権は誰か。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 北条泰時 2. 北条時宗 3. 北条時政 4. 北条義時

問4 戦国大名である織田信長は、尾張から勢力を広げて天下統一へと乗り出した。信長が駿河の今川氏を破ったのち、足利義昭を奉じて京都へ入った。その後、三河国において徳川家康と連合し、甲斐の武田氏の軍勢を多数の鉄砲を用いて破った。この、武田勝頼の軍を破った戦いの名称を答えよ。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 姉川の戦い 2. 長篠の戦い 3. 山崎の戦い 4. 厳島の戦い

問5 室町時代には、交通や交易の要衝として多様な都市が発達した。伊勢湾に臨む港町であり、のちに東海道の宿駅や伊勢参詣の拠点としても栄えた都市の名称として正しいものを、次のうちから一つ選べ。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 博多 2. 桑名 3. 兵庫 4. 敦賀

問6 南北朝の動乱期、足利尊氏は後醍醐天皇の菩提を弔うために天竜寺の建立を計画した。この際、造営費用を調達するために元へ貿易船を派遣することを尊氏に勧めた、臨済宗の僧侶は誰か。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 一休宗純 2. 夢窓疎石 3. 義堂周信 4. 絶海中津

問7 室町時代の近畿地方などで形成された自律的な村落では、構成員の連帯を強めるために神社の祭礼が重視された。この村落において、鎮守の神社の祭礼を維持・運営し、寄合の母体ともなった、特権的な家々や構成員による組織を何というか。 (2008年 全国公立入試 類似)

1. 宮座 2. 講衆 3. 惣中 4. 若衆

問8 鎌倉幕府の5代執権であり、1247年に有力御家人である三浦泰村の一族を滅ぼす政変を引き起こして北条氏の権力を確立したほか、引付衆を設置して裁判の迅速・公正化を図った人物は誰か。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 北条時頼 2. 北条時宗 3. 北条泰時 4. 北条義時

問9 南北朝時代、武士の間でも流行した文芸において、北朝の公家である二条良基が連歌師の救済とともに制定し、その後の連歌の基準となった規則書 (式目) は何か。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 吾妻問答 2. 筑波問答 3. 連歌十論 4. 応安新式

問10 鎌倉幕府が、二度にわたる蒙古襲来の際、九州地方の防衛強化や現地の御家人の統制・裁判業務を迅速に行うために、1293年に博多に設置した機関は何か。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 京都守護 2. 奥州奉行 3. 鎮西探題 4. 長門探題

問11 1485年に山城国で発生した一揆では、国人や土民が集会を開いて守護大名畠山氏の軍勢を退去させ、8年間に及び自治を行った。この出来事について、「国中の土民・国人等群集」し、「両陣を退散」させたことを「下剋上の至りなり」と記録した、興福寺の僧侶・尋尊の日記を何というか。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 大乗院寺社雑事記 2. 宇野主殿頭日記 3. 大乗院日記目録 4. 後土御門天皇宸記

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 3 紀伊国阿氏河荘民訴状	鎌倉時代、地頭の不法に対して荘園領主に直訴する動きが見られた。紀伊国阿氏河荘の農民が高野山蓮華乗院に提出したこの文書は、地頭の湯浅宗親による耳を切り髪を刈るなどの非道を、仮名交じり文で具体的に訴えたものとして有名である。
問2	答え 4 土倉	室町時代には貨幣経済の浸透に伴い、高利貸を営む金融業者が台頭した。質物を保管する倉庫を持っていたことからこの名で呼ばれ、酒屋とともに幕府の重要な財源として課税対象（土倉役・酒屋役）となった。
問3	答え 4 北条義時	源実朝の暗殺後に実権を握った第2代執権の北条義時は、朝廷との関係悪化に直面しました。後鳥羽上皇は義時を排除すれば幕府を打倒できると考え、彼に対する追討の院宣を諸国の武士に下しました。しかし、幕府側の迅速な反撃により朝廷側は敗北し、義時を中心とする幕府体制はさらに強固なものとなりました。
問4	答え 2 長篠の戦い	織田信長は1560年の桶狭間の戦いで今川義元を破り、1568年には足利義昭を擁して上洛を果たした。その後、1575年に三河国の長篠城をめぐり、徳川家康とともに武田勝頼の軍勢と対峙した。この戦いにおいて、信長は鉄砲隊を組織的に用いて武田の騎馬隊を破り、天下人としての地位を固めていった。
問5	答え 2 桑名	桑名は伊勢湾に臨む交通・交易の要衝として栄えた港町である。室町時代には、このような港町のほかに、一向宗の寺院を中心に周囲に濠や土塁を巡らせて形成された富田林などの寺内町や、社寺の門前に発達した門前町など、多様な都市が成立した。
問6	答え 2 夢窓疎石	足利尊氏は、対立したまま吉野で没した後醍醐天皇の冥福を祈るため、京都に天竜寺を創建した。この造営資金を確保するため、臨済宗の僧侶であった人物の勧めに従って元へ天竜寺船が派遣された。この建言を行ったのは、初代住職となった夢窓疎石である。
問7	答え 1 宮座	室町時代に形成された惣村では、村の鎮守の神社の祭礼を運営する組織として宮座が結成された。宮座は、村の寄合の母体となり、一味同心の結束を誓い合う場として、惣村の自治的な運営において重要な役割を果たした。古代の占いである太占や、江戸幕府の職制である寺社奉行は、中世惣村の祭礼運営組織ではないため誤りとなる。
問8	答え 1 北条時頼	1246年に5代執権に就任した人物は、翌1247年に宝治合戦を引き起こして有力御家人の三浦泰村一族を滅ぼし、北条氏の権力を確立した。また、御家人たちの所領訴訟を迅速かつ公正に処理するため、評定衆の下に引付衆を新設するなど、内政の整備にも努めた。
問9	答え 4 応安新式	南北朝時代の1372年（応安5年）、北朝の摂政・関白を務めた二条良基が、連歌師の救済らと協力して制定した連歌の規則書（式目）である。良基はこれに先立ち、救済とともに最初の准勅撰連歌集である『菟玖波集』を編纂しており、連歌の地位向上とルール化に大きく貢献した。15世紀後半（室町時代後期）に宗祇らが活躍する以前の、南北朝期に成立した点が重要である。
問10	答え 3 鎮西探題	蒙古襲来（元寇）ののち、鎌倉幕府は九州の防衛体制を強化し、現地の御家人に対する統制や領地訴訟などの裁判を迅速に処理するため、北条氏一門を長官とする機関を博多に設置した。これが鎮西探題であり、これにより北条氏による九州支配が強化された。
問11	答え 1 大乗院寺社雑事記	山城国一揆に関する有名な史料は、奈良の興福寺大乗院門跡であった尋尊が記した『大乗院寺社雑事記』である。この日記には、国人や土民が団結して守護大名畠山氏の軍勢を退去させた様子が「下剋上の至り」として生々しく記録されており、当時の社会変動を示す貴重な史料となっている。